



災害への備えは大丈夫ですか？



防災とボランティア週間

◎平成7年1月17日に阪神淡路大震災が発生

◎1月15日～1月21日は防災とボランティア週間

災害はいつどこで起こるかわかりません。この機会に避難場所や連絡方法、非常持ち出し袋等の確認をしましょう。いざというとき、大切な家族を守るのはあなたの「準備」と、起こった時の「冷静な行動」です。もう一度、家族みんなで備えの確認をしましょう。



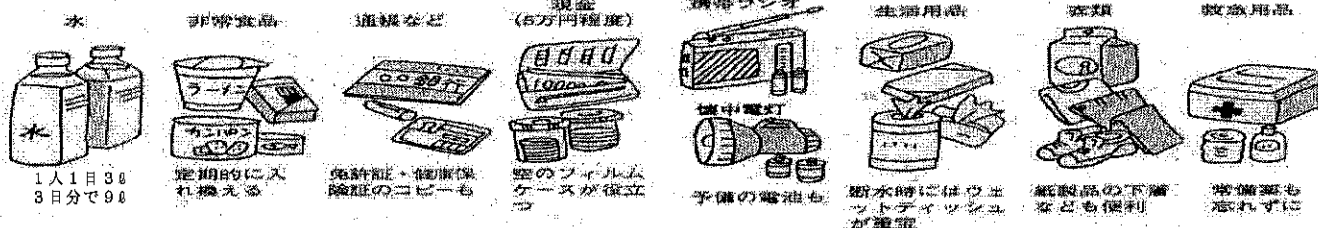
日頃の備え

◎避難場所・避難経路・家族の集合場所・連絡方法の確認

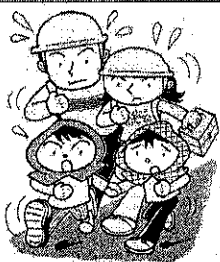
◎食料・飲料水等の備蓄（一人当たり3日以上）

どのような施設が避難場所に指定されているのかを確認して、集合場所を話し合っておきましょう。また、ハザードマップ等を参考にして、安全な避難経路等を確認しておきましょう。食器棚等の背の高い家具やテレビ等の電化製品は、転倒・落下を防止するためしっかりと固定しましょう。

■備えておきたい最小限の持出品



災害が起こったら



◎まずは自分自身の安全確保

◎火元の確認・避難方法の確認(自動車の使用はできる限り避ける)

◎助け合いの行動を！

周りに体の不自由な方やお年寄り、妊婦さん、小さい子供さんはいませんか？誰もが誰かの大切な家族です。お互いに声を掛け合い、助け合いましょう。

県警の活動

様々な活動に従事します



台風19号被害に伴う救助活動



広域緊急援助隊の救助活動(宮城県)



避難所での相談受理・防犯指導

警備部危機管理課